



2021年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年10月11日
東

上場会社名 丸八倉庫株式会社 上場取引所
 コード番号 9313 URL http://www.maru8.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 峯島 一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 宮沢 浩元 (TEL) 03(5620)0809
 四半期報告書提出予定日 2021年10月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年11月期第3四半期の連結業績(2020年12月1日~2021年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年11月期第3四半期	3,630	△1.5	564	△5.6	567	△5.0	386	△2.8
2020年11月期第3四半期	3,687	△2.9	598	5.6	597	3.3	397	3.1

(注) 包括利益 2021年11月期第3四半期 416百万円(△43.9%) 2020年11月期第3四半期 289百万円(△0.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年11月期第3四半期	64.88	—
2020年11月期第3四半期	66.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年11月期第3四半期	18,199	10,212	56.0
2020年11月期	16,997	9,891	58.0

(参考) 自己資本 2021年11月期第3四半期 10,187百万円 2020年11月期 9,866百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年11月期	—	0.00	—	16.00	16.00
2021年11月期	—	0.00	—		
2021年11月期(予想)				16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年11月期の連結業績予想(2020年12月1日~2021年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	1.7	750	△3.0	740	0.3	480	1.2	80.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年11月期3Q	7,300,000株	2020年11月期	7,300,000株
2021年11月期3Q	1,340,806株	2020年11月期	1,340,806株
2021年11月期3Q	5,959,194株	2020年11月期3Q	5,959,236株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

今後、業績予想に修正が生じた場合は、速やかに開示いたします。

業績予想の前提となる条件等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響等により、依然として厳しい状況が続いております。各種政策の効果のほか、企業収益や設備投資等に持ち直しの動きがみられるものの、新型コロナウイルス感染症拡大による下振れリスクの高まりに十分に注意する必要があると、内外経済の動向は不透明感が拭えない状況にあります。

このような経済情勢にあつて、物流業界におきましては、保管残高数量・金額とも概ね前年並みの水準にて推移しているものの、人手不足等に伴うコスト上昇や競争の激化等もあり、厳しい状況が続いております。また、不動産賃貸業界におきましても、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、賃料水準や需給関係の動向等に不透明感が広がっております。

このような状況の下、当社グループは、内外の環境変化に的確に対応しながら、さらなる成長を果たしていくために新中期経営計画(2019-2023)の具体的各施策を展開してまいりました。物流事業における具体的施策としては、既存倉庫の稼働率は安定的かつ高い水準にて推移しており、各種経費の削減に取り組み、営業収益の確保に努めてまいりました。また、きめ細かなサービスを提供しながら、既存顧客との取引拡大や新規顧客の獲得に努めてまいりました。このほか、埼玉県所沢市の新規倉庫竣工や千葉県八街市の新規倉庫着工により、将来の収益増強に向けて事業基盤の増強も図られております。不動産事業における具体的施策としては、賃貸マンションや賃貸オフィスビル等が安定的に稼働しており、安定的な収益を確保してまいりました。

この結果、売上高は荷動きが低調に推移したことに伴い物流事業セグメントが減収となり、前期比56百万円(1.5%)減の3,630百万円となりました。また、営業利益は新規設備取得に伴う費用等により前期比33百万円(5.6%)減の564百万円となり、経常利益は前期比30百万円(5.0%)減の567百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は前期比11百万円(2.8%)減の386百万円となりました。

セグメント別の経営成績は、次の通りであります。

物流事業

物流事業では、保管料収入等が減少したことにより、売上高は前期比66百万円減の3,157百万円となり、セグメント利益は前期比28百万円減の655百万円となりました。

不動産事業

不動産事業では、賃貸稼働状況は安定して推移し、売上高は前期比10百万円増の472百万円となり、セグメント利益は修繕実施等に伴い前期比3百万円減の218百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、埼玉県所沢市の新規倉庫建設が計画通り竣工し、有形固定資産が増加となり、前期末比1,202百万円増加の18,199百万円となりました。負債は、新規倉庫建設資金に関する長期借入金の増加により前期末比880百万円増加の7,986百万円となり、純資産は前期末比321百万円増加の10,212百万円となりました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は56.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は概ね計画通りに推移しており、2021年1月8日に公表しました通期連結業績予想に変更はありません。ただし、今後、新型コロナウイルス感染症拡大等に伴う内外経済の下振れリスクの影響として、国内貨物の荷動きが下振れとなる可能性も想定されます。今後、業績予想を修正する必要がある場合は速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,400,138	1,115,078
受取手形及び営業未収入金	325,051	299,637
その他	91,620	235,408
流動資産合計	1,816,810	1,650,123
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,262,406	7,704,933
機械装置及び運搬具(純額)	114,476	157,429
土地	5,988,955	5,988,965
建設仮勘定	630,206	462,795
その他(純額)	180,211	160,511
有形固定資産合計	13,176,255	14,474,636
無形固定資産		
借地権	72,372	72,372
その他	32,280	31,236
無形固定資産合計	104,653	103,609
投資その他の資産		
投資有価証券	1,225,022	1,268,096
差入保証金	444,230	446,571
会員権	9,978	9,978
退職給付に係る資産	65,978	92,407
繰延税金資産	21,375	21,161
その他	132,939	132,841
投資その他の資産合計	1,899,525	1,971,057
固定資産合計	15,180,434	16,549,303
資産合計	16,997,245	18,199,427

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年8月31日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	146,728	99,023
短期借入金	100,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	576,817	694,406
未払金	24,700	10,648
未払費用	99,291	41,762
未払法人税等	153,792	78,532
未払消費税等	61,747	11,656
前受金	157,308	155,736
賞与引当金	-	24,175
その他	9,680	12,400
流動負債合計	1,330,064	1,428,342
固定負債		
長期借入金	4,560,052	5,301,381
繰延税金負債	514,991	528,180
役員退職慰労引当金	124,822	124,767
長期預り保証金	552,613	580,745
その他	23,517	23,517
固定負債合計	5,775,996	6,558,592
負債合計	7,106,061	7,986,934
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,527,600	2,527,600
資本剰余金	2,046,936	2,046,936
利益剰余金	6,282,002	6,573,315
自己株式	△1,165,567	△1,165,567
株主資本合計	9,690,971	9,982,284
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	175,295	205,180
その他の包括利益累計額合計	175,295	205,180
非支配株主持分	24,916	25,027
純資産合計	9,891,183	10,212,492
負債純資産合計	16,997,245	18,199,427

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年12月1日 至2020年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年12月1日 至2021年8月31日)
売上高	3,687,160	3,630,716
売上原価	2,667,422	2,648,468
売上総利益	1,019,737	982,248
販売費及び一般管理費	421,484	417,337
営業利益	598,252	564,910
営業外収益		
受取利息	431	59
受取配当金	26,571	27,438
保険解約返戻金	-	3,068
その他	2,064	2,164
営業外収益合計	29,067	32,731
営業外費用		
支払利息	24,452	26,839
支払手数料	5,515	3,599
営業外費用合計	29,967	30,438
経常利益	597,352	567,203
特別利益		
有形固定資産売却益	177	-
受取補償金	-	10,000
特別利益合計	177	10,000
特別損失		
有形固定資産除却損	0	1,999
特別損失合計	0	1,999
税金等調整前四半期純利益	597,352	575,204
法人税等	199,343	188,433
四半期純利益	398,186	386,770
非支配株主に帰属する四半期純利益	365	110
親会社株主に帰属する四半期純利益	397,820	386,660

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年8月31日)
四半期純利益	398,186	386,770
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△108,582	29,884
その他の包括利益合計	△108,582	29,884
四半期包括利益	289,604	416,655
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	289,238	416,545
非支配株主に係る四半期包括利益	365	110

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年12月1日 至 2020年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	物流事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,224,666	462,493	3,687,160	—	3,687,160
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,224,666	462,493	3,687,160	—	3,687,160
セグメント利益	683,303	221,909	905,212	△306,960	598,252

(注) 1. セグメント利益の調整額△306,960千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

なお、全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年12月1日 至 2021年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	物流事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,157,987	472,729	3,630,716	—	3,630,716
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,157,987	472,729	3,630,716	—	3,630,716
セグメント利益	655,131	218,396	873,527	△308,617	564,910

(注) 1. セグメント利益の調整額△308,617千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

なお、全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。